

日本大学生物資源科学部国際地域研究所叢書②9

野生生物の利用管理

—フードシステム・エコツーリズム・
エコビレッジの観点から—

Wildlife Management and Utilization



RRIAP (*Regional Research Institute of
Agricultural Production*)

日本大学生物資源科学部国際地域研究所

<http://hp.brs.nihon-u.ac.jp/~rriap/>

目 次

はじめに	i
1. Wildlife Management and Utilization: Australian Case Studies Chris R. Dickman	3
2. ヨーロッパにおける鹿の利用管理について 小林 信一	21
3. Report of rural planning and Ecomuseum in Japan Jingsheng Li	35
4. 中国の貴州・少数民族地域における生態博物館施策・運動の 地域計画的意義 糸長 浩司	49
5. 中国黔東南における侗族・苗族の居住空間・文化と エコツーリズムにともなうその表象 栗原 伸治	89
6. 上海・『崇明島』のエコロジカル・デザイン 藤沢 直樹	119
7. Panda Management and Conservation in Chengdu Panda Base Songrui Liu	133
8. 台湾における動物衛生事情 松本 淳	145
9. 国際シンポジウム	
1) 開会の挨拶 金山 喜一	159
2) シカの家畜としての利用 —イギリス養鹿産業の経験— Richard Cooke	161
3) パンダの保護と利用 Songrui Liu	177

4) パネルディスカッション.....	189
プロジェクト研究協力者および講師紹介.....	201